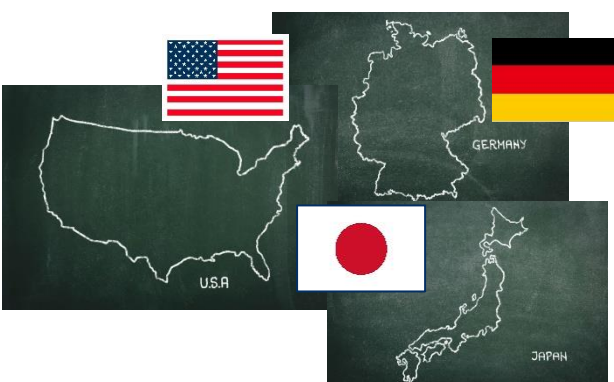


現地調査から見た 米国ニューヨーク州・ドイツの教育・人づくりと地方財政 — 十「国」十色、現場に立つ地方自治 —

日時 2024年1月15日（月）13:30－15:30 | 会場 GRIPS×Zoom

地方公共団体金融機構(JFM)と政策研究大学院大学(GRIPS)は2021年、人口減少等社会構造変革下における地方財政に関する調査研究・教育プロジェクトを立ち上げました。研究テーマの第一に、地方財政が密接に関わり公共性の高い教育・人づくり分野を取り上げ、欧米との国際比較研究から今後の地方のあり方を考えていきます。

第6回フォーラムでは、前回に引き続いて、米国ニューヨーク州とドイツでの現地調査を通じて明らかになった、両国の教育・人づくりと地方自治体の役割、そして地方財政の現状について紹介します。二つの国の事例から、社会構造変革下にある日本へどのような示唆を引き出すことができるのでしょうか。これからの日本の人づくりや地方財政について、考えていきたい長期的・構造的視点について議論します。



スピーカー



関口 智
立教大学
経済学部
教授



佐藤 一光
東京経済大学
経済学部
准教授

プログラム

- 1 開会・挨拶(13:30～)
政策研究大学院大学(GRIPS)副学長・教授・
地域政策コースディレクター 高田 寛文氏
地方公共団体金融機構(JFM) 理事
川窪 俊広氏
- 2 発表(13:40～)
「米国ニューヨーク州における学校区財政
の苦悩-現地調査を踏まえて-」
関口 智氏
「人づくりする人をつくる：ドイツの苦悩
から学ぶ」 佐藤 一光氏
- 3 意見交換・質疑(15:10～)
- 4 閉会 (司会：GRIPS 教授 羽白 淳)

- ※ 発表テーマ等は変更の可能性があります。
- ※ 対面会場は政策研究大学院大学(港区六本木7-22-1)・オンライン会場はZoomで、定員を超える対面会場希望は、オンライン参加となります。

立教大学経済学部専任講師、准教授、米国カリフォルニア大学サンタバーバラ校客員研究員などを経て、2014年4月より現職。総務省地方財政審議会特別委員等を歴任。主著に、『現代アメリカ連邦税制－付加価値税なき国家の租税構造』(単著、東京大学出版会)、『地方財政・公会計制度の国際比較』(編著、日本経済評論社)等。

慶應義塾大学経済学部助教、内閣府計量分析室、岩手大学人文社会科学部准教授を経て、2021年4月より現職。主著に、『環境税の日独比較：財政学から見た租税構造と導入過程』(単著、慶應義塾大学出版会)、「現代貨幣理論の構造と租税論・予算論からの検討」『財政研究』第16巻、他。

日時：2024年1月15日（月）13:30－15:30

スピーカー：関口 智氏・佐藤 一光氏（JFM×GRIPS 連携プロジェクト「人口減少時代等社会構造変革下における地方財政に関する調査研究会」副委員長・委員）

対象：地方行財政・教育関係研究者、地方自治体職員 等

会場：【ハイブリッド】GRIPS(東京都港区)(対面)
& Zoom(オンライン)

参加費：無 料 / 言語：日本語

申込：右記 QR コードの申込フォームから申込

(<https://grips-ac->

[jp.zoom.us/webinar/register/WN_REGC_zRkTtGsDLA4xUDA](https://grips-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_REGC_zRkTtGsDLA4xUDA))

問合せ：local-governance@grips.ac.jp（事務局）

